

オンボードカメラ使用に関する許可申請書 兼 誓約書

大会期日	年	月	日
競技会名称			
主催者名称			

大会主催者 殿

私は、上記モトクロス競技会において、オンボードカメラの使用を申請いたします。
使用にあたっては、以下の条件を遵守し、大会主催者の指示に従うことを誓約いたします。

1. 使用条件

- ・ 当該競技会に出場を認められたライダーが使用する車両に対してのみカメラの取り付けを許可する。
- ・ 取り付け可能位置は、フロントフェンダー上またはリアフェンダー上およびフロントゼッケン後部（ハンドルバーとの間。ただしハンドルバーパッドの高さを超えない範囲）のみとし、脱落の危険性がないようボルト固定する（またはそれに準ずる固定方法）こと。これ以外の部分への取り付けは一切認められない。
※カメラケースからカメラが脱落しないように対策すること。
- ・ カメラ使用にあたっては、専用の申請書（誓約書）に記入、署名の上、選手受付時に提出すること。その上で、カメラを取り付けた状態で車検を受け、当該競技会主催者から使用を認められなければならない。
- ・ 使用するカメラは非粉碎物質のものとし、万一脱落や破損等が発生した場合でも、他の競技者に支障をきたさないものであること。
- ・ 競技中のカメラ脱落に伴う破損や故障、それに起因する一切のアクシデントに対し、全責任は申請者本人が負うものとする。
- ・ 機材はすべて装着するライダー個人の責任下において管理する。
- ・ 競技会における音声、写真、映像など、報道、放送、放映、出版に関する著作権および肖像権は、MFJおよび当該競技会主催者に帰属することを理解し、撮影された映像の使用は、個人使用の範囲のみとする。また、誹謗・中傷・競技運営上の妨げにつながる事項への使用は一切しない。
- ・ 競技において、エンタラントの準備する機器において収集されたデータ・映像を基とする抗議は一切行わない。

※上記の条件に違反した場合は、罰則の対象となる場合があります。

2. 申請方法

- ・ 本書に記入、署名の上、大会主催者に提出し使用が認められること。
- ・ 実際の走行時に取り付ける位置にカメラを取り付けた状態で、車検を通過し、最終的な使用許可を得ること。
- ・ 競技会において、主催者により取り外しの指示を受けた場合は、速やかに指示に従うこと。

申請者署名 クラス _____ ゼッケン _____
氏名 _____

本誓約書の内容を遵守することを条件として、今大会のオンボードカメラの使用を認めます。

大会主催者 _____ 競技監督 _____